

授業科目名	海外授業研究実習
科目番号	CB23283
単位数	1.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	秋C 集中
担当教員	磯田 正美
授業概要	東南アジアの関係大学で1か月間の実習を行います。
備考	海外授業研究演習（CB23282）を履修済みの者に限る。 英語で授業。 G科目 対面
授業方法	実習・実験・実技
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	本授業は、東南アジアに1か月派遣するインターンシッププログラムであり、タイ、インドネシア、フィリピンなど本学協定校が指定する実習先の学校に1か月滞在し、英語による授業研究にほかの国の参加者と共同して挑戦することを通して、英語で授業する力、英語で発信する力、英語で業務を行う力を伸長し、英語で仕事をする上で求められる国際感覚を培うことが目標である。
授業計画	2月頃に、1か月間、タイ、インドネシア、フィリピンの協定校が行う教育実習プログラムに参加する。 第1回 オリエンテーション 第2回 教育実習1 第3回 教育実習2 第4回 教育実習3 第5回 教育実習4 第6回 教育実習5 第7回 授業研究1 第8回 授業研究2 第9回 授業研究3 第10回 まとめ
履修条件	2年生以上、教職科目を履修している必要はないが、海外授業研究実習の履修が前提である。奨学金支給が期待され、その定員枠は6名である。  実習は、6月までに公募し、履修希望を受け付け、面接審査等を経て履修者を確定し、9月に履修登録、1月までに演習の履修を終えた上で、参加する。
成績評価方法	実習状況を報告する。SNS情報を基盤に評価する。報告方法並びに評定方法は、SEAMEO-Teacherプログラム共通です。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	実施時期は2月頃を予定している。事前に演習を履修し、派遣前準備指導を受け、短期留学に必要な学内所定準備を行うこと。派遣実習中は、派遣先指導教員の指導に準じて授業準備並びに実習を行うこと。準備から帰国に至るまで安全に配慮することが求められます。授業の一環としての派遣ですので、自身の判断による日程等の変更はできません。
教材・参考文献・配付資料等	
オフィスアワー等（連	本インターンシップは、教育開発国際協力研究センターが、グローバルコモンズと連携

絡先含む)	<p>して実施する。</p> <p>問い合わせ先:7287</p> <p>isoda at criced.tsukuba.ac.jp</p> <p><a href="http://math-info.criced.tsukuba.ac.jp/">http://math-info.criced.tsukuba.ac.jp/</a></p>
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	<p>本インターンシッププログラムは、本学の提携機関SEAMEOが実施するSEA-Teacherプロジェクトの一環として行われる。派遣先はタイ、インドネシア、フィリピンの本学協定校である。奨学金が見込まれており、その定員がある。定員を超えた場合には、面接を実施し意欲を見極め、英語力、履修年次、教職課程の履修の有無、成績、教育学類、人間学群などを判断基準に選考する場合がある。</p>
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	インターンシップ, 海外実習, 1か月, 授業研究, 学校教育